

陸送協会ニュース

第 167 号

2019年3月

編集・発行者

一般社団法人日本陸送協会事務局

東京都新宿区新宿 1-11-15

電話 03-3356-3977 / 7922

平成30年度通常総会 開催される



平成31年2月21日(木)に、品川プリンスホテル メインタワーに於いて全国から115会員の皆様に出席いただき、平成30年度通常総会が開催されました。

1 開会の辞・寺門専務理事

平成30年度通常総会開会の辞

2 会長挨拶・永井会長

皆様、本日はご多用の中、多くの会員の皆様のご臨席をいただき、平成30年度一般社団法人日本陸送協会通常総会が開催できますこと、大変光栄に存じます。昨年は台風直撃による全国各地での豪雨、地震など例年になく自然災害が大変多い年でありました。

幸い、会員各社の社員様並びにご家族様に大きな被災やお怪我がなかったとのことですが、改めて被災された皆様には、心より御見舞いを申し上げ、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

さて、自動車業界を取り巻く環境に目を向けますと、成長市場である中国やアジアの販売増加に伴い、グローバルでの販売規模は1億台に近づきつつありますが、最大市場である中国は昨年、前年比マイナスを記録するなど、やや成長には鈍み感が生じてまいりました。

一方今後、急速に電動化、自動化が加速するであろう成熟市場である欧米・日本といった先進国は、市場規模は横ばいで推移する中、かたわらで世界規模での通商摩擦の行方や欧州における英国の今後に不安感がございます。

日本国内の四輪市場はおおよそ、この30年間でピークの777万台から520万台規模へと縮小均衡しております。

2018年1月から12月の暦年での国内四輪販売は、527万2千台(前年比+0.7%)、内登録車は334万8千台(前年比△1.3%)、届出車は192万4千台(前年比+4.4%)となりました。

2018年暦年での車名別販売台数では上位10車種のうち、届出車が7車種を占めるなど、軽自動車販売が復調し、二年連続で前年比プラスの結果となりました。

日本国内では、少子高齢化・人口減少といった社会構造的な問題から労働力不足、時間外労働の長時間化に繋がりが、企業の労働生産性の向上、働き方改革やダイバーシティへの対応が課題となっております。

その中で、私たち陸送業界では「労働力・輸送能力不足の深刻化」が喫緊の課題となっております。慢性的な長時間労働、決算月前後の大きな繁閑差のギャップ、燃料油脂代の高騰、人件費負担の増加、健康や安全環境に関連するコスト負担の増加など、自動車陸送事業者は極めて厳しい経営環境にさらされているのは皆様ご承知の通りです。

このような中、日本陸送協会では昭和40年の設立以来、「経営の安定化」と「業界の地位向上」を基本方針とし、重点施策を定めて地道に協会活動を続けて参りました。自動車産業を支える重要な一員としての重要な役割を果たすべく、産業との横断連携を一層強化し、引き続き協会活動を強力に推進して参ります。

一つ目の施策である「安全の確立」に

おいては、平成24年から国土交通省様の後援を頂いて推進して参りました教育認定制度は8年が経過し、平成30年度までの認定者は、ゴールドドライバー1753名、ゴールドマネージャー178名、合計931名となりました。

また、今年度より、表彰制度において全国統一基準での本格的な運用を開始致します。教育認定制度、支部表彰、本部表彰、行政表彰と段階的な表彰制度を確立させ、当協会の安全に対する取り組みを社会にPRするとともに、ドライバーをはじめとする陸送事業者のモチベーションの維持向上と産業としての魅力度の向上に努めて参ります。

二つ目の「輸送秩序の確立」においては、近年の法令等の改正に合わせて再編集した『改訂版コンプライアンスガイドブック』やドライバー向けセルフチェックツールである『安全運行携帯ガイドブック』を作成・配付し、会員の皆様へコンプライアンス徹底をお願いして参りました。会員の皆様におかれましては、これらのツールをご活用いただき、今一度、法令遵守の徹底をお願い申し上げます。

三つ目の「経営環境の改善」においては、昨年、第4回の「陸送事業概況調査」を実施しました。会員の皆様には回答にご協力を頂きました。誠にありがとうございます。結果の分析、考察を行い、現状と課題を把握し、今年度以降の協会の施策を検討するとともに、4月下旬に予定されております自動車総連との産業労使会議で情報共有を行い効果効率の高い施策展開に結び付けて参ります。

四つ目の「労働力確保対策」においては、昨年、働き方改革関連法案が可決・成立し、労働時間に関する制度の見直しをはじめとした各種法案が本年4月より施行されて参ります。

自動車の運転業務においては5年後の適用となりますが、対策が急がれる事案であります。当協会では、会員の皆様の実態調査を行い、取り組み内容を検討するとともに、時間外労働の大きな原因となっている繁閑差の低減に向け、関係団体にご理解・ご協力を要請して参ります。

五つ目の「規制改革活動の推進」においては、一昨年の3月より国土交通省道路局様に貨物積載全長に関する規制緩和要望を行って参りましたが、この度、自動車運搬用セミトレーラの「特殊車両通行許可」における『特殊車両通行可限度算定要領』の見直しがなされ、本年1月29日より基準が緩和されました。

自動車運搬用セミトレーラの積載において17m以下の車両は最大1m、17mを超えて17・5m以下の車両は最大50cmまで貨物のオーバーハングが可能となり、貨物を積載した車両全長は最大18mまで認められます。

新たな通行許可申請または現行の許可証への変更申請の手続きを経ることで、新基準での通行許可による運行が可能となります。申請手続きについては、協会本部から地方支部事務局を経出し、会員の皆様へ概要と手順をご案内致しました。併せて、協会ホームページにも掲載しておりますのでご参照下さい。会員の皆様におかれましては、内容をよくご確認のうえ、お手続きを

して頂きますようお願い申し上げます。そして何より、貨物をオーバーハングして運搬することによる安全性の確保については、くれぐれも注意して頂き、会員各社のドライバー様への「周知徹底」や「安全運転教育の実施」など、安全に対する意識をより一層高めて頂き、社会地域に安全安心な陸送事業活動を担保頂けますようお願い申し上げます。

以上、これらの施策・取り組みは、国土交通省様をはじめとする関係省庁や自工会や自動車総連などの関連諸団体への説明を行い、ご理解・ご協力をお願いして進めて参りました。

今後も産業内の連携強化を図り、陸送業界の課題解決に向け、施策を強力に推進して参ります。

公道を職場とする私たち陸送事業者は、何よりも「安全の確立」、「輸送秩序の確立」を最優先としなければなりません。また、昨今、時代及び社会の要請としての労働環境の改善や労働力確保に向けた取り組みを強化する一方、協会として、規制改革活動の推進による生産性の向上施策にも積極的に取り組んでいかなければなりません。

自動車産業における生産と販売を結び重要な役割を担う自動車陸送業が万が一疲弊・破綻し、経済や流通全体に大きな影響を及ぼすようなことは何としても回避しなければなりません。大変厳しい状況の中ではありますが、これまでにもまして地方支部の皆様方と本部の連携をより一層強化するとともに、今後、大きな産業構造の変換が予測される自動車

産業そのものの自体における産業内横断連携を一段と進めて、自動車陸送業界が抱える問題課題を一つ一つ地道に解決し、取り組みを推進して参りたいと存じます。会員の皆様におかれましては、何卒ご理解・ご協力を頂けますようお願い申し上げます。

終わりにあたりまして、本日ご臨席の皆様方のご健勝とご多幸、会員企業皆様のおますのご繁栄を心より祈念し、わたくしのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

3 議長選出・永井会長

永井会長に議長の選出が一任され、定款第15条の規定により青木副会長が議長に選出された。



青木副会長

4 開会宣言及び 議事録署名人の指名

(1) 議長から定款第18条1項の規定で定める総会の定足数について、会員総数

711 会員（うち正会員 524 会員）、本日の出席者 115 会員（うち正会員 99 会員）、委任状提出者 321 会員で、正会員出席者数、委任状提出者数の合計が 420 会員となり、正会員総数の過半数を超え、総会が成立する旨報告があった。

(2) 定款第 19 条 2 項の定めにより議事録署名に磯部芳治理事及び石田聡彦理事が指名され承認された。



石田理事(左)と磯部理事(右)

5 議案審議

第1号議案

(1) 平成30年度事業報告
資料に基づき寺門専務理事より事業活動の報告

1. 「平成30年度日本陸送協会短・中期活動計画」に基づく活動推進について
説明

① 「教育・認定制度」の推進

② 陸送事業者の実態把握と関係先への理解活動

- ・ 陸送事業概況調査
- ・ 積載車路上積み降ろし作業問題の解決

- ・ 規制改革活動の推進
- ・ 自走車に対する高速料金割引適用に向けた取り組み
- ・ 特殊車両通行許可制度の改善要望の取り組み
- ③ 支部活動の支援・充実
- ④ 交通事故抑止、環境保全に関する機器等の導入
- ⑤ コンプライアンス体制の確立

2. 渉外・広報活動の推進

3. 安全の確立

4. 輸送機器、輸送システムの改良等の推進

5. 会員数及び陸送事業の統計組織運営についての報告

- 1. 本部総会及び支部総会の実施報告
- 2. 理事会の実施報告
- 3. 正副会長会議及び委員会等の実施報告

(2) 平成30年度決算報告

続いて、寺門専務理事より平成30年度決算について、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計画書等の報告並びに平成30年度決算書（1月1日～12月31日）についての報告があった。

(3) 平成30度会計監査報告

細谷監事より会計監査を平成31年1月24日（木）実施した結果、本協会の業務及び財産の状況並びに事業報告及び決算について、適切に処理されている。



細谷監事

る旨報告があった。

議長は、第1号議案の議決について諮ったところ、平成30年度事業報告、平成30年度決算報告、会計監査報告は原案通り満場異議なく承認された旨報告。

第2号議案

(1) 役員の一部改選
議長は、役員の一部改選が行われる旨報告。

議長は、役員の一部改選の報告。

- 退任理事 3 名を紹介
- ・ 手塚 俊雄 理事
 - ・ 甲田 良憲 理事
 - ・ 般若 真也 理事
- 新任理事 3 名を紹介
- ・ 吉見 勝彦 理事
 - ・ 網島 秀之 理事
 - ・ 柴崎 康男 理事
- (2) 任期満了に伴う理事・監事の改選
24 名の承認について異議なく承認される。

会長、副会長、専務理事の選任
議長より、会長、副会長、専務理事は理事の互選となることから協議理事の互選の結果、原案通り 8 名承認された。

- ・ 会長 永井 高志
- ・ 副会長 水野 功
- ・ 青木 信幸
- ・ 板坂 克則
- ・ 北村 竹朗
- ・ 宮本 隆
- ・ 石田 聡彦
- ・ 専務理事 寺門 巳知男

第3号議案

(1) 平成31年度事業計画(案)

資料に基づき寺門専務理事より説明があり、事業の遂行に当たっては、各支部とともに行政、関係団体との一層緊密な連携を図り、引き続き業界が抱える様々な課題解決に努めていくため「安全の確立」、「輸送秩序の確立」、「経営環境の改善」など各々の事項を積極的に推進していく旨の説明があった。

(2) 平成31年度収支予算(案)

資料に基づき寺門専務理事より説明があった。

議長は、第3号議案の平成31年度事業計画(案)、平成31年度収支予算(案)についての議決について諮ったところ、満場異議なく原案通り承認された。

6 閉会の辞・寺門専務理事

平成30年度通常総会の終了宣言



本部だより

平成31年1月正副会長会議

日時 平成31年1月17日(木)
14時30分～15時10分
場所 東京都トラック協会6階
中会議室

議事

《審議事項》

1. 平成30年度通常総会について
- ① 平成30年度事業報告及び平成30年度決算報告
- ② 平成31年度事業計画(案)及び平成31年度収支予算(案)
- ③ 役員の変更について
- ④ 平成30年度通常総会の議事進行、シナリオ、出席者について
2. 平成31年度日本陸送協会 短・中期活動計画について



正副会長会議

・日本陸送協会 部会・委員会のワーキングからの報告
各事項審議後承認された。

1月定例理事会

日時 平成31年1月17日(木)
15時20分～16時50分
場所 東京都トラック総合会館
6階会議室

議事

1. 平成30年度通常総会について
- ① 平成30年度事業報告及び平成30年度決算報告
- ② 平成31年度事業計画(案)及び平成31年度収支予算(案)
- ③ 役員の変更について
- ④ 平成30年度通常総会の議事進行、シナリオ、出席者について
2. 平成31年度日本陸送協会 短・中期活動計画について
- ・日本陸送協会 部会・委員会のワーキング



定例理事会

グからの報告

3. 日本陸送協会会員の入退会について
4. その他

- ① 平成31年度行事について
- ② 支部報告について

各事項審議後承認された。
※理事会開始前に自動車総連より「2019年総合生活改善の取り組みに向けて」の説明があった。

平成31年2月臨時理事会

日時 平成31年2月21日(木)
14時30分～15時10分
場所 品川プリンスホテル
メンテナンス3階(りんど)

議事

1. 平成30年度通常総会の議事次第について
2. 役員の変更について
- ・平成31年度役員名簿
- ・理事・監事の「就任承諾書」の提出

支部だより

北海道支部

平成30年度北海道支部定時総会・優良従事者表彰式・本部役員との意見交換会開催

開催日 平成31年1月31日(木)
会場 札幌サンプラザ

北海道支部定時総会

本部より永井会長、水野副会長、青木副

ついて

3. 平成31年度日本陸送協会 短・中期活動計画について
- ・日本陸送協会 部会・委員会のワーキングからの報告
4. 平成31年度行事予定について
各事項審議後承認された。



臨時理事会

会長、北村副会長、宮本副会長・近畿支部長、寺門専務理事及び東北支部より三浦支部長、泉澤副支部長、杉田副支部長、関東支部より桑野事務局長が出席され、総会が開催された。舟橋支部長の挨拶に続き議題に入り、30年度事業報告、決算報告、会計監査報告、31年度事業計画(案)では「教育・認定制度」に基づく講習会の開催、「路上作業」問題解決に向けた取り組みなど5項目の重点項目のほか、収支予算案が提案され満場一致で承認された。



永井会長より「路上積み降ろし問題」や「陸送事業概況調査まとめ」「規制緩和」等、重点施策などについてご挨拶をいただいた。

優良従事者表彰式

優良従事者本部表彰者6名と北海道支部長表彰者24名の合計30名に表彰状及び記念品の授与が行われた。
北海道運輸局自動車技術安全部長 千葉順一様と北海道警察本部交通部管理官 横

山博暁様より祝辞を頂いた。受賞者代表として優良従事者表彰のノーストランス(株)千葉茂様から謝辞があり、記念写真撮影のあと懇親会が行われた。

本部役員・支部役員意見交換会

総会に先駆け本部から永井会長・水野副会長・青木副会長・北村副会長・宮本副会長・寺門専務理事と支部からは支部長他10名の役員による意見交換会が開催された。

本部表彰者の紹介

| 会社名 | 氏名(敬称略) |
|-------------|---------|
| 北海道車輛運送(株) | 山内 金光 |
| ノーストランス(株) | 千葉 茂 |
| 日産車輛輸送(株) | 眞柄 喜好 |
| 泉車輛輸送(株) | 鈴木 清光 |
| ノーストランス(株) | 丹代ちえみ |
| 世紀開発サービス(株) | 中本 秀行 |

九州支部

平成30年度通常総会・平成31年度優良従事者表彰式、平成30年度ゴールドドライバー・ゴールドマネージャー認定書授与式、交通事故被害者家庭救済募金贈呈式・本部役員との意見交換会開催

開催日 平成31年3月1日(金)
会場 ホテル日航福岡

九州支部通常総会

本部より永井会長、青木副会長、板坂副会長、北村副会長、石田副会長、寺門専務

理事及び各支部より網島中国支部長、柴田四国支部長が出席され、総会が開催された。鶴支部長の挨拶に続き議題に入り、30年度事業報告、決算報告、会計監査報告、役員改選、31年度事業計画(案)のほか、収支予算案が提案され満場一致で承認された。永井会長より総会開催の祝意、教育認定制度の更なる普及、表彰制度の改革、コンプライアンス遵守などについてご挨拶をいただいた。

優良従事者表彰式、ゴールドドライバー、ゴールドマネージャー認定書授与式

鶴支部長の式辞に続き優良従事者本部表彰者11名、ゴールドドライバー8名、ゴールド・マネージャー3名の方々へ永井会長より表彰状が授与された。

九州運輸局自動車技術安全部長 児玉久光様より祝辞を頂いた。

受賞者代表として優良従事者表彰の(株)ベスト・トランスポート吉田安徳様が謝辞を述べられた。

交通事故被害者家庭救済募金贈呈式

鶴支部長より自動車事故対策機構 福岡主管支所長峰様へ募金総額364090円の目録贈呈のち、(公財)交通遺児等育成基金より感謝状を拝受し、記念写真撮影のあと懇親会が行われた。

本部役員・支部役員意見交換会

総会に先駆け本部から永井会長・寺門専務理事、支部からは支部長他11名の役員による意見交換会が開催された。

本部表彰者の紹介

| 会社名 | 氏名(敬称略) |
|----------------|---------|
| 高陽輸送株式会社 | 正木 俊雄 |
| 株式会社ジー・ロジテック | 尾藤 和宏 |
| 筑豊振興株式会社 | 西村 欣也 |
| 株式会社東海車輛 | 川波 雅泰 |
| 藤博運輸株式会社 | 古藤しのぶ |
| 株式会社トランスポート商運 | 川畑 康弘 |
| 株式会社トランスポート商運 | 林 和幸 |
| 株式会社バルトランス | 桑原 力 |
| 株式会社バルトランス | 白津 龍二 |
| 株式会社ベストトランスポート | 吉田 安徳 |
| 吉浦運送株式会社 | 久保田竜也 |



入退会情報

- 入 会 (0社)**
 入会はありません
- 退 会 (3社)**
 北海道支部 平成31年1月 エア・ウォーター物流株式会社
 北陸信越支部 平成31年1月 株式会社エイコー商事 富山営業所
 北海道支部 平成31年3月 株式会社ファルコン

経過・予定

- | | |
|--|---------------------------------|
| 経過報告 | 今後の予定 |
| 1 / 17 正副会長会議兼総務部会 / 1 月定例理事会 | 4 / 19 関東支部総会・優良従事者表彰式 |
| 1 / 31 北海道支部総会・優良従事者表彰式 | 4 / 25 正副会長会議兼総務部会 |
| 2 / 21 日本陸送協会 平成30年度通常総会 / 2 月臨時理事会 | 4 / 25 4 月臨時理事会 |
| 3 / 1 九州支部総会・優良従事者表彰式 | 4 / 25 産業労使会議 (日本陸送協会・自動車総連) |
| 3 / 8 四国支部総会・優良従事者表彰式 | |
| 3 / 22 正副会長会議兼総務部会 | |

会員様へのお願い

2019年春の全国交通安全運動

日本陸送協会は2019年5月1日から5月31日までの一ヶ月間を交通安全強化月間と定めて、自動車陸送事業における交通事故防止の徹底を図ることを目的に全国交通安全運動を実施します。(本年は例年の4月から5月となります)

- 日本陸送協会のホームページは1~2ヶ月に一度改定しておりますので閲覧下さい。
- 「コンプライアンス」は公道を職場にする我々にとって果たすべき責務でありますので「コンプライアンスガイドブック」に則り、定期的にチェックしましょう。



日本陸送協会のホームページを多くの皆様にご覧頂く為に、会員様のホームページからもリンク出来ますように、バナーを貼って頂けますようお願い申し上げます。

日本陸送協会ホームページURL

<http://rikusoukyukai.org/>